



## 2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
レストランメニュー	3ヶ月ごとに季節限定メニューを考案し、利用者様を飽きさせることの無いよう、季節感を出せるよう工夫しました。 また、利用者様のご要望が多い魚料理を日替わりランチとして多く提供いたしました。
スタジオプログラム	令和7年度は1,185回開講し、延べ7,083名(昨年度比110%)の方々にご参加いただいております。 一部インストラクター都合による休講がありましたが、昨年よりも多くの利用者様にご利用いただきました。 令和8年度以降はインストラクターと相談の上、新しいプログラムなども検討して参ります。
岩盤浴	イベント時には半額キャンペーンを行い、7,106枠、延べ3,858名(昨年度比113%)の方々にご利用いただきました。
スタッフ研修	2026年4月20日には桜消防署の方々にご協力いただき、スタッフの普通救命講習を実施しました。 万一の際、迅速な対応が出来るよう真剣に取り組みました。

## 3. 評価

(1) 指定管理者による評価

令和7年度の入館者数は前年度に比べ105.2%増加し、302,586人の方にご利用いただきました。  
1日の平均ご利用者数は前年度約975名から本年度は1,019名と増加し、多い日には1,300名を超えるご来館をいただきました。最大入館者数は2026年1月12日の1,389名でした。スタジオやトレーニングジム、岩盤浴では昨年度より入室制限などをほぼ撤廃し、多くの方々にご利用をいただき、こちらも昨年を上回る利用者数でした。また、イベント開催時等は事前の告知に努め、利用される方々に広くお伝え出来るよう努めました。一方、一部マナーやルールをお守りいただけない利用者様に対しては、他の利用者にご迷惑がかからないようお声がけや館内掲示等に対応いたしました。  
また公衆衛生の観点より入浴をお断りせざるを得ない利用者様も少数いらっしゃいましたが、丁寧にご説明し、ご理解をいただく事が出来ました。  
レストランでは季節ごとのメニューに加え、イベント時の特別ランチなど趣向を凝らしました。  
スタッフ教育としては、避難訓練と消防訓練、普通救命講習を実施し、利用者様の避難・誘導を中心に通報・避難の手順、関係者間の連携と心肺蘇生などを確認し、非常時に備えました。  
令和7年度は実際に心臓マッサージを行う事象がおきましたが、日頃の訓練の甲斐あり冷静に対応することができ、大事に至ることはなく事なきを得ました。

(2) さいたま市の評価(評価担当課: 環境局施設部環境施設管理課)

総合評価 (B) ※A~D  
1 項目別の評価  
① 市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進については、利用者に対する館内ルールの周知を行うほか、従業員による巡回と声かけを行って、適切な施設利用に努めている。また、レストランにおいては、メニューの改善に努め、品質向上が図られており、利用者からの満足度も高い。  
② 経費の削減については、計画的に設備メンテナンスを行い、施設トラブルを未然に防ぐことで大きな修繕が発生しないよう努めている。  
③ 適正な管理運営の確保については、定期的な館内清掃が実施され、各法令の基づく衛生管理が徹底されている。  
2 総合評価  
・ 市民への利用促進、適正な維持管理における成果があった認められ、市が求める水準を満たしていることから総合評価をBとした。

(3) 来年度の管理運営に対する指導事項等

・ 利用者が継続的に増加しているが、その影響もあってトラブルも多く発生していることから、施設利用者が安心・安全に施設を利用することができるよう、更なる管理運営体制の見直しを行うこと。  
・ 施設利用者の9割以上が60歳以上の高齢者であり、救急車要請が増加傾向にあることから、従業員に対する訓練や研修を行うとともに浴場内や更衣室の巡回頻度を増やし、施設利用者の健康管理に留意すること。